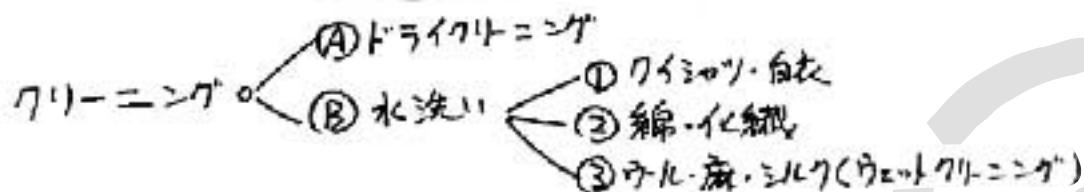


「クリーニングドクターの豆知識」その10

たった2分で分かる! 衣類の洗い方・洗剤の選び方 後半編

前回は
①クリーニング業者の洗い方
②家庭での洗い方種類と違いを説明しました。もう一度見てみましょう。



【ドライクリーニング】
は一般家庭ではできません。クリーニング業者だけができる洗い方です。



【ワイシャツ・白衣】は水温60度でワイシャツを洗うのも家庭ではちょっとムリですね。



(B)-2 [水洗い]

「タオル/下着/シャツ類/ジーンズ/フリースなど」要するに日常の普段着です。家でワイシャツを洗う場合もココ。ただし常温で洗うので、襟の汚れはどうしても残ります。ワイシャツはプロに任せて「きれい」を優先するのか、家庭で洗って「クリーニング代の節約」を優先するのか、各自で判断してください。



(B)-3

【ウェットクリーニング】

セーター等のニット製品/ウールのスラックス/麻のシャツやブラウス/シルクのランジェリーなどちょっとしたおしゃれ着が該当します。生成りや、ピンク・水色などのパステルカラーの服もココ。クリーニング業界では、普通ドライで洗う品をあえて水洗いする場合「ウェットクリーニング」と呼んでいます。

分類

主な洗剤の商品名

洗剤の特徴

用途・家庭での洗い方

【水洗い】

(B)-2

アタック(花王)

アリエール(P&G)

ニューボン(当店で使用・販売)

粉末

弱アルカリ性

蛍光剤あり

綿

化繊(ポリエステル・ナイロン)

洗濯機の普通コースで

【水洗い】

(B)-3

エマール(花王)

アクロン(ライオン)

エコソープ(当店で使用・販売)

液体

中性

蛍光剤なし

ウール・麻・シルクなど

生成りやパステルカラーの服

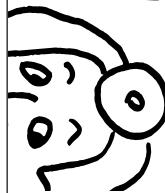
手洗い・または洗濯機の手洗いコース

表にするとこんな感じです。B③の「ウェットクリーニング」はもう少し詳しく説明しましょう。

- ウールやシルクなどの動物性繊維はアルカリ性に弱い(繊維が傷む)。だから「中性の洗剤」で洗うのです。人間の肌や髪は「弱酸性」なので「弱酸性のシャンプー・洗顔料」を使うのと同じことです。弱アルカリ性の方が汚れを落とす力は強いのですが、繊維へのダメージを考えると中性を使用するべきです。
- ジャケットなど、芯地を使った立体的な衣類は型崩れする可能性あり。ウール100%のスラックスやスカートも同様。チャレンジしたい方は自己責任で!「洗える」と「アイロンで形を整えられる」のは別の話です。
- 蛍光剤とは白い生地をより白っぽく見せるための「化学的な染料」です。これが生成りなどの淡い色に着くと、色がまだらになることがあります。生成り・パステルカラーの服は蛍光剤なしの洗剤で洗ってください。

当店で使っている洗剤は

当店はB③ウェットクリーニングで「エコソープ」という商品を使っています。繊維メーカー向けに特別に作られた製品で、カシミアもウールもシルクも全部これで洗っています。当店ではもう15年以上使い続けている品です。会員様には販売もしています。 ①リットル: 700円 ④リットル: 2,600円



古川クリーニング

宮崎市蓮頭2-2-14

お問い合わせは

0985-22-7308